

Google Earth を使った画像の公開

簡単 3 ステップ - 世界中高速表示

Google Earth を使って、あなたのウェブサイトや配布した DVD 他のメディアにある大きなカスタム画像を公開し、見ることができます。あなたの地図データを Google Earth で見るために、**特別なサーバ**やカスタムサービス、ウェブサイトの変更は**必要ありません**。

1



スーパーオーバレイの構築

TNTmips の自動モザイク処理を使って、あなたの正射画像を Google Earth のスーパーオーバレイ、マスター KML ファイル、付属の HTML ファイルが含まれるフォルダに再構築します。(次のページの自動モザイクの説明書を参照)

「スーパーオーバレイ」とは Google の用語でタイル状のマルチ (多重) 解像度画像のことを言い、Google Earth で非常に大きな画像の 3 次元鳥瞰図を最も効率的にレスポンス良く表示することができます。階層的構造の各タイルには個別の KML ファイルが付随しており、それはタイルの範囲および適切な細かさのレベルを記述しており、またその次に高い解像度に対応するタイルを参照しています。この構造により Google Earth はその時表示しているエリアのタイルだけを迅速に呼び出し、ユーザの視点の接近の度合いに応じて各エリアの表示に最適な解像度レベルを決定します。



2



ファイルのコピー

あなたが作成したスーパーオーバレイタイルセットと KML ファイル、HTML ファイルを含むフォルダをローカルなウェブサイトやリモートのウェブホスティングサービスのサーバへコピーします。個人的に見る目的であればそれらのファイルを DVD や他のメディアに書き込みます。

(次のページのサンプル表示についての情報を参照)

3



ウェブで見る

付属の HTML ファイルをあなたのウェブページに加えれば、あなたのスーパーオーバレイを公開して、誰でも Google Earth のプラグインを入れたブラウザで見ることができます。HTML ファイルを編集してあなたの Google マップ API キーとあなたのウェブサイトでの KML ファイルの HTTP アドレスを加えることを忘れないようにしましょう。

3



メディア上のファイルを見る

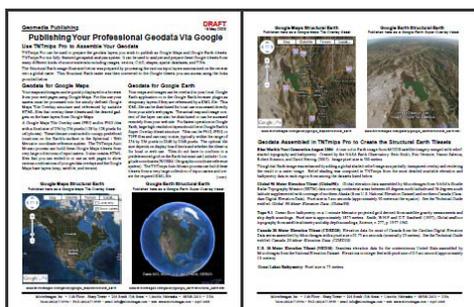
KML ファイルをダブルクリックするだけで、Google Earth アプリケーションが起動し、DVD 他のメディアにあるスーパーオーバレイを表示できます。インターネットに接続していればあなたのカスタム画像を Google Earth のデータに重ねて表示できます。



カスタム Google Earth スーパーオーバーレイを公開するための参考文献

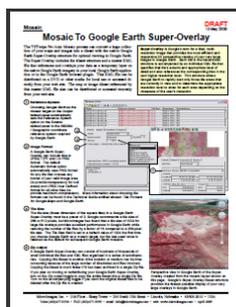
全て www.microimages.com/documentation/ からダウンロードできます。
日本語版は www.opengis.co.jp/html/CPmasterindex_J.htm にあります。

スーパーオーバーレイの公開

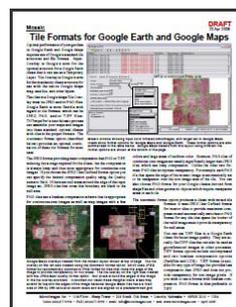


地理データを Google で公開する

スーパーオーバーレイの構築



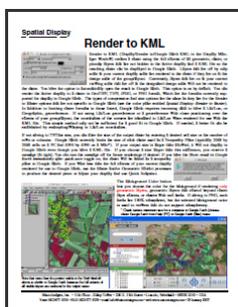
Google Earth スーパーオーバーレイへのモザイク



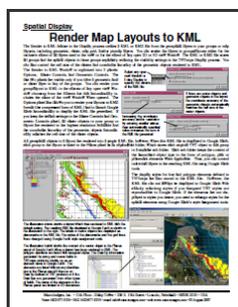
Google マップと Google Earth のタイルフォーマット

KML へのレンダリング

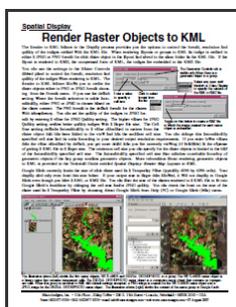
狭いエリアなら TNTmips の表示処理の「KML へのレンダリング」機能を使ってグループやレイアウトの地理空間レイヤから KML や KMZ ファイルを生成できます。希望する空間解像度を指定できます。各レイヤは KML ファイルの中に独立して存在しているので、Google Earth で個別に表示をオン・オフすることができます。



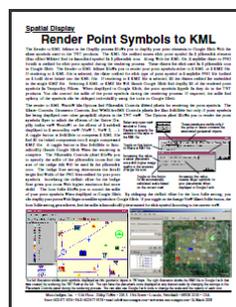
KML へのレンダリング



地図レイアウトの KML へのレンダリング



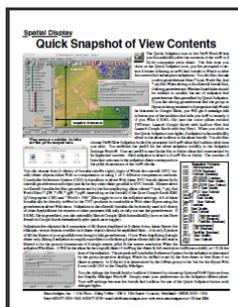
ラスターオブジェクトの KML へのレンダリング



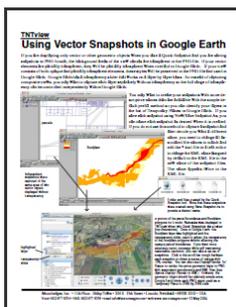
ポイントシンボルを KML にレンダリングする

KML へのスナップショット

表示内容をコンピュータのスクリーン解像度で単レイヤの KML ファイルに保存します。



表示コンテンツのクイックスナップショット



ベクタのクイックスナップショット

